

現在、北海道における新型コロナウイルス感染症の発生状況は、石狩管内をはじめ、全道各地で新規感染者数が急増しており、児童生徒も家庭内感染を中心に道内各地で増加傾向にあるほか、一部の学校では、集団感染事例も見受けられるところです。

こうした状況を踏まえ、北海道教育委員会では、道内の学校における感染症対策を強化し、各学校において健康観察の徹底やマスクの着用をはじめとする対策のほか、差別・偏見に関する指導などに取り組んでいるところです。が、ご家庭においても、お子様のきめ細かな健康観察とともに、なお一層の感染症対策にご協力いただきますようお願いいたします。

【保護者の皆様をお願いしたいこと】

集団生活の場である学校における感染拡大防止のためには、「風邪症状がある場合は登校しない」対策が重要です。

実際に、風邪症状のため薬を飲んで登校し、後に感染が判明した事例もありました。

- お子様だけではなく **同居のご家族も** 体温測定を含めた **健康観察** にご協力をお願いします。
 - お子様に発熱等の風邪症状がみられる場合はもちろんのこと、**同居するご家族に症状がある場合も出席停止**となりますので、**症状が消失するまで自宅で休養**してください。（対応に迷う場合は、学校に連絡してください）
- ※ 症状の例（発熱、倦怠感、咳、のどの痛み、味覚・嗅覚の異常、筋肉関節の痛み、吐き気など）

児童生徒等の感染に関し、感染経路は「家庭内感染」が多くなっていますが、一部に活動範囲が広い高校生などで感染経路が不明な事例もあります。

また、現在北海道では、若い世代を中心に感染が拡大していますが、40代以上の割合も増え、世代を問わず感染の広がりがみられることから、ご家庭においても感染予防に取り組んでいただきますようお願いいたします。

- ご家族みんなで、**3つの密**が心配される場所を避けるよう話し合ってください。
- 外から家の中に入るとき、**手洗い**を行ってください。



- 免疫力を高めるため、「**十分な睡眠**」「**適度な運動**」「**バランスのとれた食事**」を心がけてください。